

# 犬好評団参形式による 度牒交付式



栃木県塩谷郡 妙頭寺様の度牒から

## 大変、 好評な 度牒団参

第十一代岡崎前別當様の発案で、今まで宗務院主催で開催されておりました度牒が単位寺院でも団参形式による度牒交付がされるようになりました。

実施されるようになりましてから、ちょうど二年が過ぎました。

今までに十ヶ寺様が申し込まれ、実施させて頂きましたが、大変好評なので、その実際を詳細レポートしてみたいと思います。

まず最初に行なうべき事は、清澄寺と日程の相談をして頂く事から始まります。



平成21年9・10月  
合併号

発行所  
〒299-5505 千葉県鴨川市  
清澄322-1  
© 清澄寺  
TEL 04 (7094) 0525番  
FAX 04 (7094) 0527番  
振替 00140-5-55501  
印刷所  
天津 (南) プラザー印刷  
送料共1部100円

### お知らせ

#### 10月

27日 14:00  
お会式  
27日 19:00  
信行会(唱題行)  
28日  
暁天法要

#### 11月

27日 18:30  
信行会(唱題行)

#### 12月

27日 18:30  
信行会(唱題行)  
31日 19:00  
除夜祭  
23:35  
水行式  
23:55  
除夜の鐘

日程が決まれば、あとは今までと同様、各宗務所經由で宗務院への手続きとなります。

ここでは、度牒当日の流れにそって詳細を記して見たいと思います。

受付は、午後二時からになります。

受付後は、開会式法要。



「開会式法要」

「御宝前作法の直接指導を受ける」



この法要終了後、度牒生は法式実習・読経試験・明朝式典の予行演習等を行ないます。



「導師(佐々木執事長)の挨拶」

「執事長指導による読経試験」



「所作指導」

「写経の説明を受ける参加者」



一方、師僧他、団参に参加されました皆さんは、写経をし、山務員の指示により納経塔に納め、引き続き山務員の案内で諸堂巡りを致します。



「交付式の予行練習」

「納経中」



「写経中」

「御開帳を受ける」



四時半には度牒生と合流して大堂にて御開帳があり、その後夕食、夕食は度牒生と一緒に食べます。



「山内諸堂を巡り説明を受ける」

「夕食」



「法話を聞く」

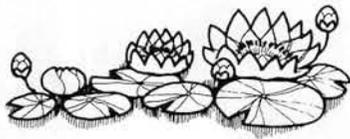
六時から千葉南部宗務所長の法話、山務による唱題行。少休のあと、日蓮大聖人御一代記の映画鑑賞。そして入浴、就寝となります。

翌朝は日の出の関係で時期によって起床時間は異なりますが、旭が森にてご来光、この時の導師は師僧が行ないます。



「日蓮聖人銅像の前で導師を務める師僧」

そしていよいよ度牒交付式となります。



「度牒交付」



「謝辞を述べる師僧」



「別當様と記念写真  
(この度牒ならではの撮影)」



「師弟での撮影」



以上、大まかになりますが、このような流れの日程となります。

この度牒団参の特徴といましようか、感激されます所を申し上げます、

- ①檀信徒の皆が僧侶となる第一歩を一緒に味わえる。
- ②清澄寺が度牒生関係者の貸切で過ごせる事。
- ③祖師堂内の大聖人の現前で記念写真が撮れる。
- ④別當様と一緒に写真が撮れる。
- ⑤開会式からのすべてを写真集にしてもらえる。

等々ありますが、反面、度牒生本人は何をするにも一人なので大変緊張される事と思います。

しかし、後々の事を考えますと、素晴らしい経験をされる事は間違いありません。

最近是不安な面、どうしたら良いのかと、疑問点等を聞かれることが多くなつてまいりましたが、度牒を受けるなら是非貸切の度牒団参をお勧め致します。

# 虚空蔵菩薩大祭



九月十三日に「虚空蔵菩薩大祭」を摩尼殿にて奉行いたしました。

日蓮大聖人が「日本第一の智者となし給へ」と誓願し二十一日間の断食行をされ、その最終日に高僧となつて現れた虚空蔵菩薩は大聖人に「智慧の宝珠」を授けたと言われております。

当日は午前八時から数座のご祈祷が行なわれましたが、日曜日とあつて、年参の栃木県・無畏講様をはじめたくさんの方々が虚空蔵様から「智慧」を授かる



うと来山され、ご祈祷を受けられました。

例年より多い参列者のもと、午後二時より中條別當様を導師に山内修法師出仕にて法要が営まれ、檀信徒や参列者に祈願回向が行なわれ、その後佐々木執事長を修法導師に参列者に「智慧明瞭、家内安全や身体健全」などの御加持が修され、申し込まれました方々の祈願が行なわれました。

次ページより、前号・前々号で既報済みの抜き出し内容になっております。  
何卒ご了承ください。

# 第七五七回 立教開宗会



## 第七五七回 立教開宗会法要

今年、立教開宗会は晴天に恵まれた中を、酒井日慈

管長猥下大導師、副導師には当山中條別当・両親闍妙蓮寺上村貞雄所長、式衆には地元声明師会雅楽部に出仕を頂き、地元本山の貫首



## 唱題行

様始め多くの檀信徒並びに和讃会有志のご参列を賜り満堂にて法要が厳修されました。



翌二十八日早朝の暁天法要には中條別当様導師・副導師佐々木執事長・宮崎執事、山務員檀信徒唱題行脚にて旭が森へ、大銅像へ法味を言上し、太平洋上から昇り来る旭日に皆感動のお

## ご来光

夜の七時からは、ご報恩の唱題行が行われ、求道同願会より桐谷僧正をお導師に迎え参籠者と地元檀信徒ら大勢の方が参加し、一心にお題目をお唱えし法悦をかみしめました。



題目をお唱えしました。近年に無い素晴らしいご来光でありました。

# 日青会行脚

五月十二日(日蓮聖人清澄入山会)に合わせ、又、御降誕八百年に向けて清澄より小湊誕生寺まで唱題行脚が行われました。

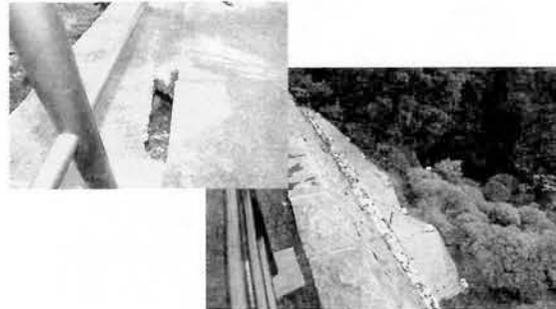
清澄を出発時は、青年会会員の十数名でしたが、清澄登山道(バイパス)天津町内へ小湊へ進むに連れ、人数は増え、大行列となり誕生寺へ。

当日は真夏日であり参加の人々も体調に気をつけながら無事到着しました。



# 旭が森の地盤

緊急補強工事  
強いられる



皆さんは、あの綺麗な旭が森の何処を?と、お思いになられるでしょうか、右記の写真をご覧のように、梅雨の長雨により旭が森境内に陥没が起こり、擁壁の下側地面には亀裂が見つかりブルーシートにて応急に塞いでおります。

現在、工事業者と原因の究明と補強工事の話を進めております。

# 護山会会員の先祖と 物故者に御回向



大施餓鬼会厳修

八月一日午前十一時から護山会の会員各家並びに護山顕彰物故者を回向する施餓鬼会法要を奉行いたしました。

この護山会は第七代塩田別当猊下の代に発願され設けられました。

近年においては、その存在自体が薄れてきておりましたが、このたび護山会の活性化と見直しをしようと動き出しました。

祖師堂のご宝前にはお申し込みをされました沢山の卒塔婆がたてられ、法要が行なわれました。

法要中盤では、護山会会長はじめ参列者が焼香され、志す霊位に思いを馳せました。

最後に別当様から参列者に御礼の挨拶がされました。



# 妙見宮大祭

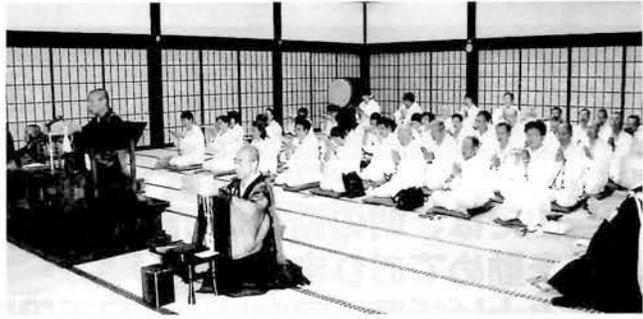


当山奥之院妙見大菩薩の大祭が執り行われました。

妙見堂は、本堂の裏手にある妙見山山頂にあり、傾斜の険しい山道を歩いて約十五分ほどで到着いたします。清澄山系では、一番高い山であります。

昔沿岸の小型漁船など漁場から帰港するおり、妙見山を目印に航行していたそうで、現在でも地元漁師の方々が海上安全・大漁満足の御祈願で賑わいます。二十一日が中心で天候にも恵まれ多くの参拝者が登山されました。

# 檀信徒研修道場開催



六月三十日～七月二日の二泊三日で中央檀信徒研修道場が開催されました。本年は全国宗務所長様のお声掛けにより四十四名の参加がありました。

熊本の妙國寺渡邊主任先生他四名の講師・書記の各スタッフで行われました。研修は、仏前作法からはじまり御遺文講義、朝勤参列、法話、書写行等充実し、厳しくも楽しい三日間を過ごされ、清々しい気持ちで心に、それぞれ元気に各地区へお帰りになされました。

# コスモス幼稚園の林間学校

七月十六日から十八日の二泊三日でコスモス幼稚園の園児達の林間学校が開催されました。

これは幼稚園の年中行事となっており、船橋・市川のコスモス幼稚園の生徒が

仏事にも参加するお泊まり保育となっております。今年も年長さんで百四十一名の参加者でした。

自宅からお父さんお母さん達と離れお泊まりするわけですから、幼い子にとつ

# 寺子屋 相次ぐ

七月二十四日から二十七日の三日間にわたり、日蓮宗千葉県南部青年会が主催の寺子屋を開催。



では大冒険です。日頃幼稚園で先生と長い時間過ごしているので大丈夫かと思いますが、三日間元気に過ごして虚空蔵菩薩様に智慧をいただいで元気に地元へ帰られました。

毎年地元の青年会(鶴澤貫陽会長)主催の寺子屋が、小学校三年生から中学校一年生の範囲で募集し開催する寺子屋。

今年も三十六名参加の子供達でにぎわいました。寺子屋の歴史も長く今年で十八年目になります。受付を済ませると、自己紹介、仏事体験(唱題行他)、



ご飯の配膳、お掃除、旭が森遙拝、朝勤参列など山寺での貴重な体験をします。

珍しい流しそうめんや肝試しのレクレーションもあり、新学期が始まる頃自分達の書いた日記や写真集が参加者に届くことでしょう。開校式では、別当様が挨拶をされました。

その後のカリキュラムでは、団扇太鼓をたたいたりして、皆初めての体験で生涯の良い思い出になった事と思います。



# 日々読み上げ祈願・回向のご案内

当山では、朝の勤行の折にお預かり致しました祈願・回向を勤めております。

読み上げ祈願・回向は、1日千円でございます。

1週間・10日間・20日間・1ヶ月間等、お受けできますのでご案内申し上げます。

- ご祈願【例】：
- 学校の試験当日～発表までの間
  - ご自分の願掛けを数日間
  - 當病平癒では祈願数ヶ月間
  - 安産祈願では予定日までの数日間
  - その他、各種祈願承ります。

- ご回向【例】：
- ○ ○ ○ ○ ○ ○ 霊位ご命日までの1週間
  - ○ ○ 家先祖代々霊位お盆中の3日間
  - お彼岸中の1週間
  - ○ ○ ○ ○ ○ ○ 霊位新盆にあたる為1ヶ月間

詳細は、清澄寺庶務部まで…

## 続けて 寺子屋

七月二十七日から二十八日の一泊二日で、こんどは、日蓮宗埼玉県青年会主催の寺子屋が開催されました。

青年会の坂爪会長始めスタッフ二十名、子供達三十七名の参加(小学一年～中学三年)でした。



青年会の主意は、日蓮聖人出家開宗霊場にて、団体生活での規律・友情のすばらしさを法華經の心と日蓮聖人の教えを通じて学び、子供達の精神的成長と豊かな人間形成の一助になればとして、「小さな心に仏の花を」をテーマとして開催されたものです。

ました。

これは檀信徒の皆様立場から考えて開宗会々妙見大祭等は既報済みですので一面には過去記事とダブルにならないようにとの思いからさせて頂きました。何卒ご了承頂きます。

清澄寺では、皆様の健康と家内安全、そしてご先祖様の菩提ご回向を指針と致しております。

今号は半年ぶりの全国寺院対象版ですので、前二号分の内容も含めた形で、重複記事も掲載されております。

掲載内容から考えますと四月の立教開宗会から順だてるのが普通かも知れませんが、最近好評を博している度牒団参について詳細レポートを掲載させて頂きました。

次に最近の行事になりませす虚空蔵大祭を、そして既報済みの内容とさせて頂き

